

令和8年 山岳パトロール情報(伏美岳、ピパイロ岳)

実施日：令和8年8月29日(土)から同年8月30日(日)までの2日間

- 日高山系の伏美岳(標高1,792メートル)とピパイロ岳(標高1,916メートル)で山岳パトロールを行いました。
- 伏美岳避難小屋から伏美岳を経てピパイロ岳に至る縦走路の往復距離は約17キロメートルあるので、日帰りするには極めてタフな行程です。
- 8月29日午後0時頃の伏見岳登山口は天候くもり、気温20℃、風速毎秒1メートルで、翌30日午前7時頃のピパイロ岳山頂は天候霧雨、気温8℃、風速毎秒1メートルでした。

山岳遭難救助隊員からのアドバイス

伏美岳、ピパイロ岳 縦走路上の状況



前日の降雨で登山道がぬかるんでいて足下がとても滑りやすい状態でした。

縦走路は不明瞭

伏美岳からピパイロ岳に至る縦走路は、アップダウンを繰り返すほか、背丈の高い植生が登山道を覆っていて踏み跡が不明瞭な場所が多数あります。

スリッ注意

ピパイロ岳山頂



8.4度

低体温症に注意

防寒対策

衣類が雨や汗で濡れた状態のまま強風を受けると、急速に体温と体力が奪われるので、適切なレイヤリングで雨や風を遮断しましょう。